

Webアプリケーション開発演習

フィルターって何ぞ?



前回までの学習内容

前回まで前期の復讐をしてきました

- ·Webとは?(サーブレットの決まりやセッション)
- ·MVCとは?

Vで入力して、Cでチェック、加工を行い

Mで処理をして、結果をVで表示する。

- ・DBとは?
 - ・接続して
 - ·SQLを組み立てて
 - ·SQLを実行して
 - ・結果を返す

いよいよ、新しいことを学びますっ!



今日の目標!

フィルターを理解する!



目次

- ・フィルターとは?
- ・フィルターの使用例
- ·演習



目次

- ・フィルターとは?
- ・フィルターの使用例
- ·演習



まずは、こちらをご覧ください





文字化けしたよね?





request.setCharacterEncoding("UTF-8"); +



どうなった?



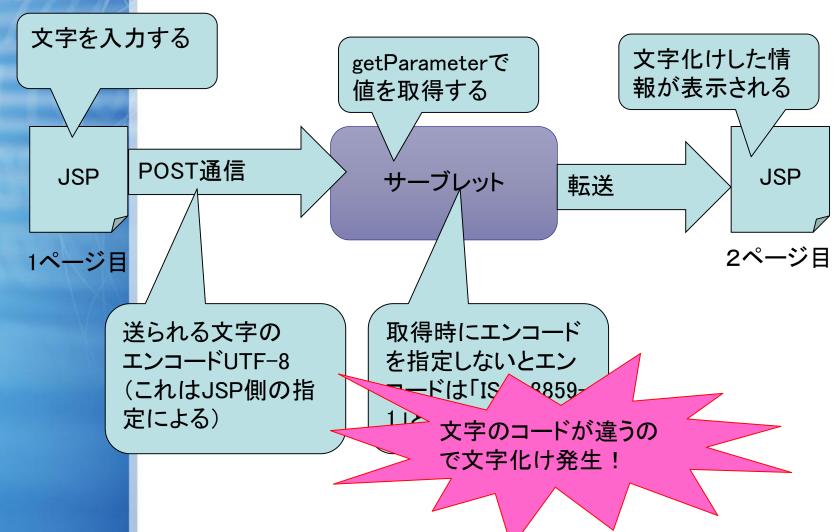


文字化け直ったね!



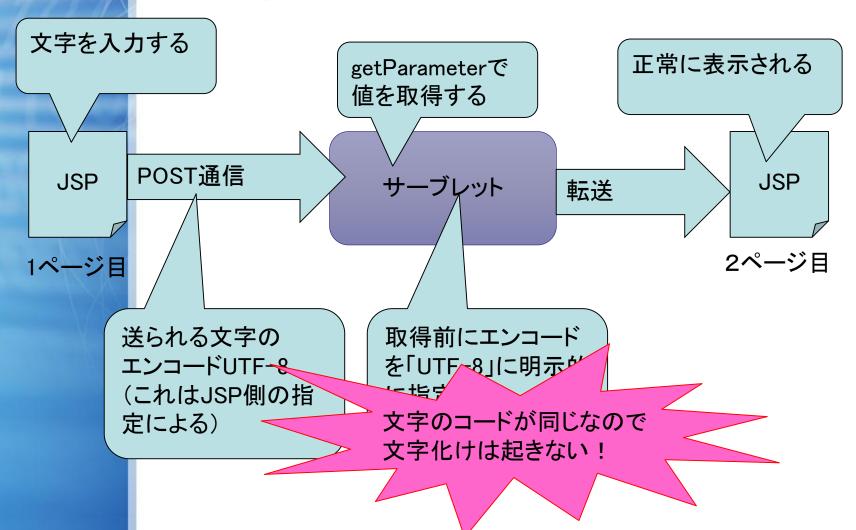


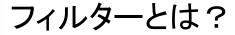
文字化けの理由





文字化けが治った理由







要するに・・・・

JSPから送られてきた 文字コードと取得するとき の文字コードを一致させれば 文字化けは発生しない!



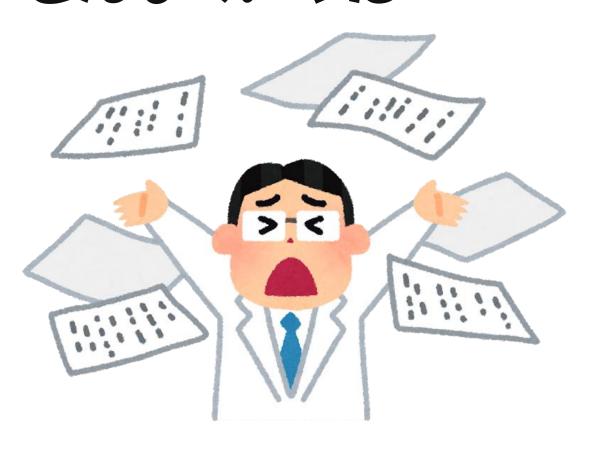
文字化けが治ったのは サースレットの頭で

request,setCharacterEncoding("UTF-8"): をやったから。

では、文字化けしない為にすべてのサースレットの頭でrequest,setCharacterEncoding("UTF-8"):をやる必要がある!



そんなのいやだー!!!





そこで登場するのが

フィルター!



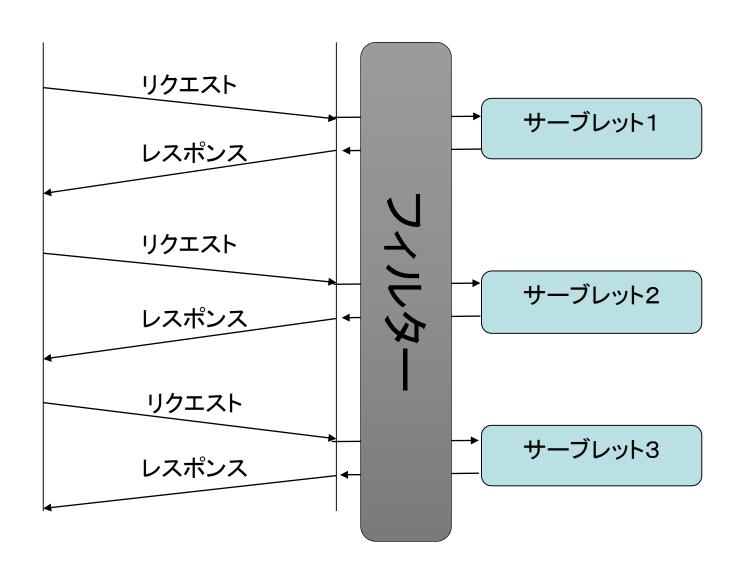


フィルターは、すべての サースレット実行の前に 動作する7aログラム!

どゆこと?

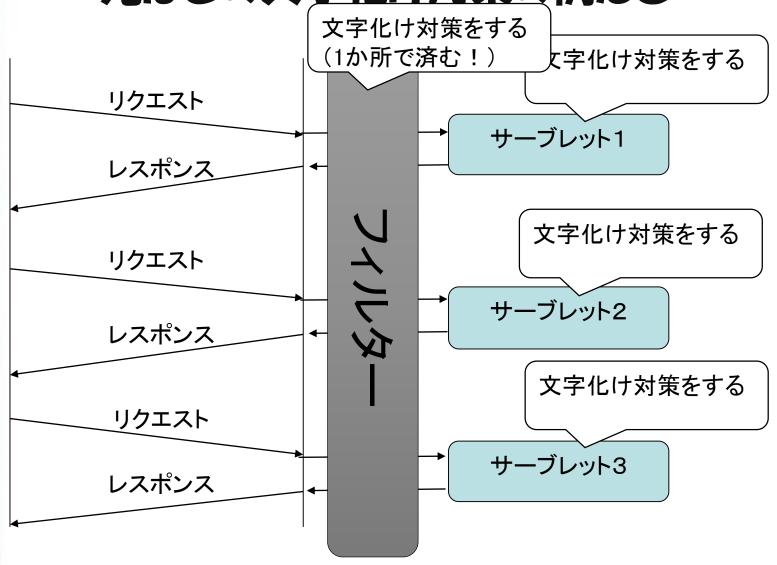








先ほどの文字化け対策の例だと





どう実装するの?

以下の条件を満たせばOK!

- ・Filterクラスから派生
- ・@WebFilterをつける
- ・doFilterメソッドを実装する
- ・destroy、initメソッドを実装する



@WebFilterでどのURLが実行されたときに動くかを指定する

```
@WebFilter("/*")고
public class EncodeFilter implements Filter J Filterインターフェースをimplementsする
   /** エンコード */』
   private final static String encoding = "UTF-8"; 4
   ®Override⊬
   public void doFilter(ServletRequest request, ServletResponse response, FilterChain chaim)+
           throws IOException, ServietException {↵
       //日本語が文字化けしないようにする<sup>』</sup>
       request.setCharacterEncoding(encoding); ↓
       chain.doFilter(request, response);↓
   } ....
   ®Override⊬
                                                       doFilterを実装する
   public void destroy() {

       ://無処理+
   }_1
   ®Override≠
   public void init(FilterConfig arg0) throws ServletException {↓
       ://無伽理』
   } 41
```





*は「全て」なので、すべてのURLを指定した ときにこのフィルターが動く



フィルターが動くときはこのdoFilterが呼び 出される

®Override↵

public void doFifter(ServletRequest request, Servle
 throws IOException, ServletException {↵

//日本語が文字化けしないようにする↓ request.setCharacterEncoding(**encoding**);↓

chain.doFilter(request, response);

} 🚚

chain.doFilterは「次のフィルター」を呼び出す処理。



Filterインターフェースは Init、doFilter、destroyメソッドを持っている

```
public interface Filter (↓↓
void init(FilterConfig arg0) throws ServletException;↓↓
void doFilter(ServletRequest arg0, ServletResponse arg1, FilterChain arg2) throws IOException, S
void destroy();↓↓
}
```

【復習】

インターフェースのメソッドはすべて「抽象メソッド」になるだったね!

要は、フィルターでは必ず init、 destroy、doFilterメソッドを実装しな ければならないということ!



Filter 0x1/1/5

メソッド名	呼ばれるタイミング
init	フィルター起動時(Webアプリ起動時)
doFileter	フィルターの対象となるURLがリクエストされたとき(サーブレットが呼ばれる前)
destroy	フィルタ一終了時(Webアプリ終了時)

init、destroyメソッドに処理を書くことはあまりない。



目次

- ・フィルターとは?
- ・フィルターの使用例
- ·演習



フィルターの使い方として、もうひとつ 代表的な使い方を教えます



教えるぜベイベー



フィルターはサースレットが実行される前に動くプログラムでした。 なので、以下のような処理をしたいときに適しています

・複数の画面で実施したい 共通の処理



複数の画面で行いたい共通の処理って何がある?





一番よくあるパターンが・・・

ログインチェック

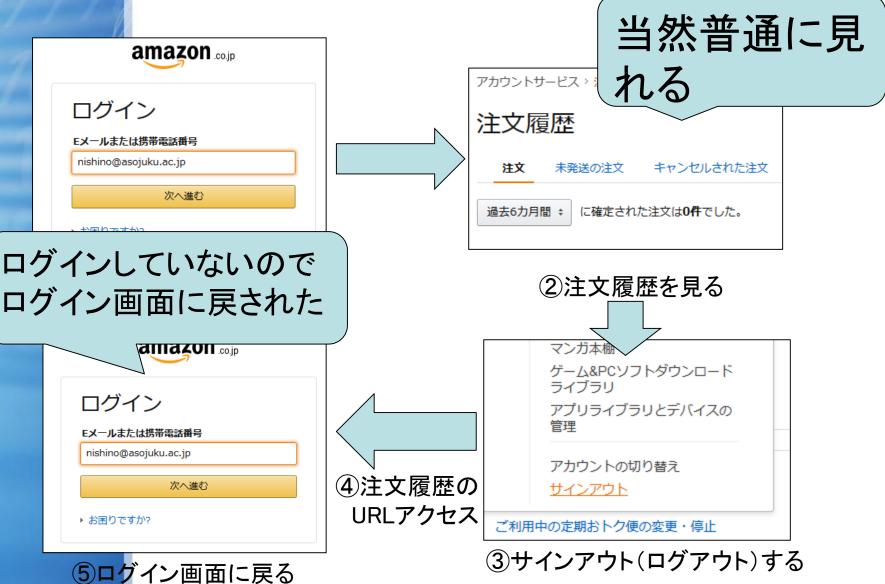
PASSWORD...





ログインチェックって何? 例えば・・・Amazonで 購入履歴画面 購入画面 会員情報(クレジット情報など)変更 →これらの画面はログインをした後で ないと見れないはず。







アカウントサービス > 注文履歴

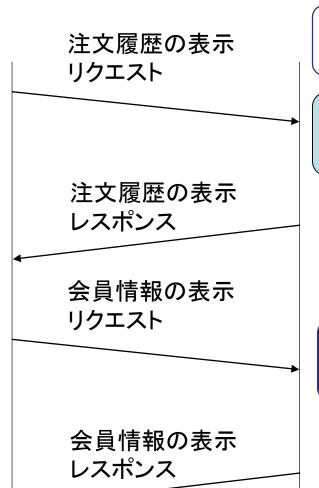
注文 未発送の注文 キャンセルされた注文

過去6カ月間: に確定された注文は0件でした。

注文履歴

フィルターの代表的な使いかた

ログインしている場合



ログインチェック! 結果OK!

注文履歴 サーブレット

> 注文 履歴 画面

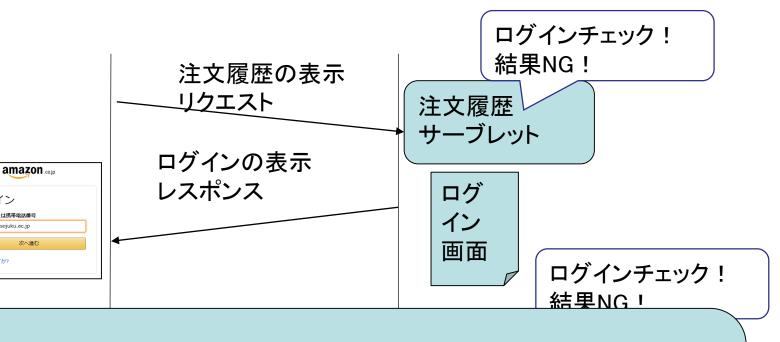
ログインチェック! 結果OK!

会員情報表示サーブレット

会員 情報 画面



ログインしていない場合



ポイント

ログイン

このログインチェックの結果NGだったらログイン画面に遷移するのは、注文履歴の画面だけじゃなく複数の画面がある!つまり、ログインチェックは「複数画面での共通処理」!



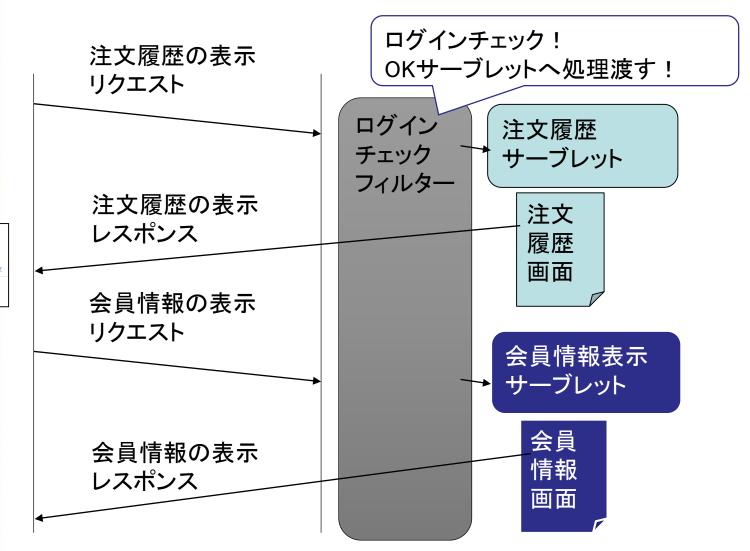
アカウントサービス > 注文履歴

過去6カ月間: に確定された注文は0件でした。

注文履歴

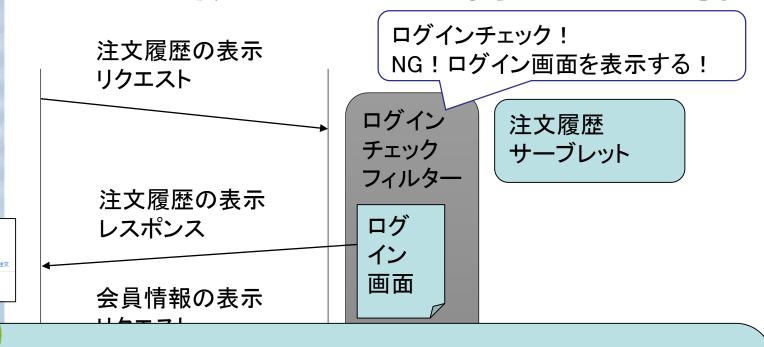
フィルターの代表的な使いかた

フィルターを使うとこうなる(ログイン時)





フィルターを使うとこうなる(未ログイン時)



ポイント

過去6カ月間: に確定された注文は0件でした。

注文履歴

フィルターでログインNGを検知した場合、サーブレットに処理が**渡らない!**(サーブレットのプログラムは**動かない!**)



フィルターの代表的な使いかた

ここでわからないのが以下の2点だと思います。

- ・ログインチェックってどうやってやるの?
- ・フィルターで画面遷移する実装方法は?



フィルターの代表的な使いかた

まずは、

・ログインチェックってどうやってやるの?

これを見ていきたいと思います



ログインチェックに必要な知識

- ・セッション
- ·DB
- ・簡単なJavaの知識(if文)
- ·MVC





ログインチェックをするには ログイン成功時に、セッションにログイン 情報を保存しておき、それが存在するか どうかをチェックすればよい!



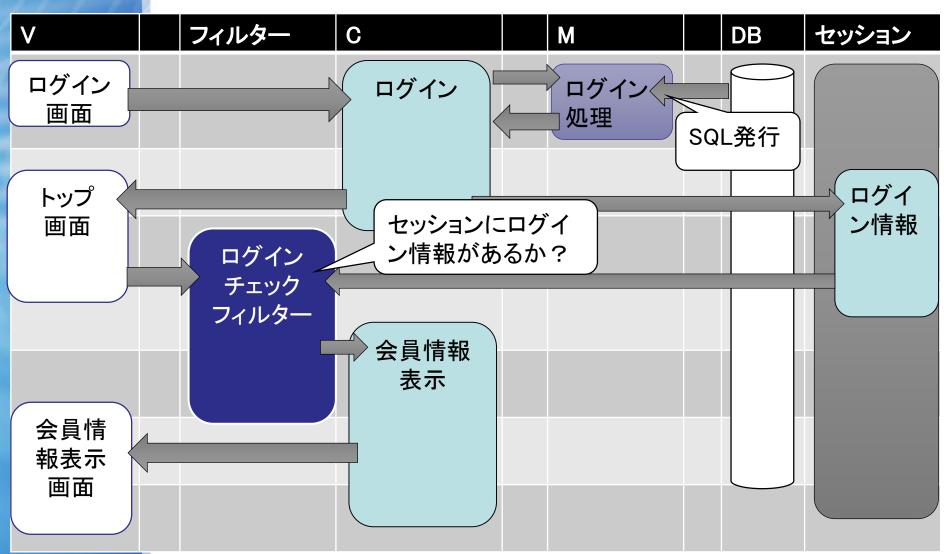


言葉で言ってもイメージが 湧かないと思うので図で表します。



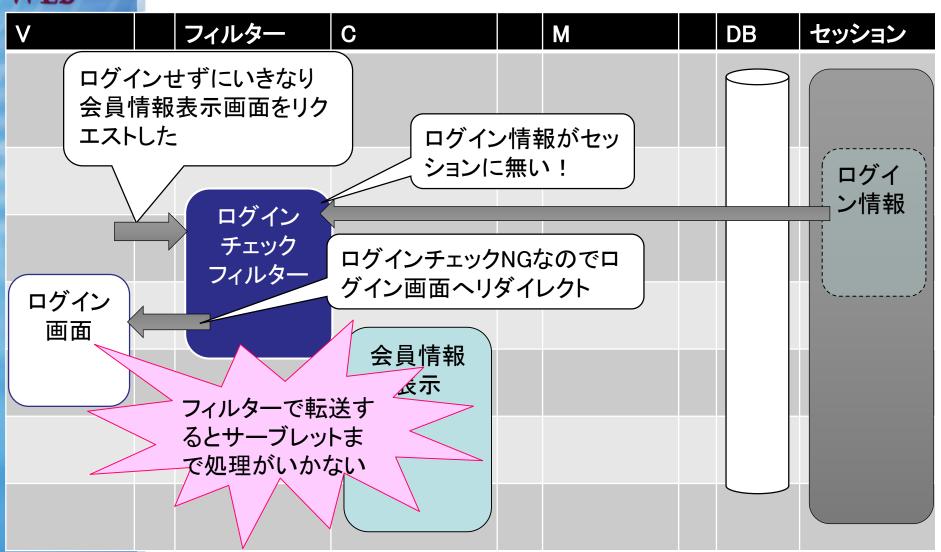


ログインチェックの方法(オッケーの時)





ログインチェックの方法(NGの時)





- つまり、以下の処理が必要!
- ・ログイン時にログイン情報をセッション に保存する
- ・フィルターでセッションにログイン情報があるかどうかをチェックして、なければログイン画面へ遷移させる



フィルターの代表的な使いかた

次に、

フィルターで画面遷移する実装方法は?

これを見ていきたいと思います



リダイレクト?

Filterでの画面遷移は基本的に

リダイレクト

になります。実装としては

```
//page1ヘリダイレクト→
System.out.println("page1ヘリダイレクトします");→
((HttpServletResponse)response).sendRedirect("page1");→
```

个は page 1 にリダイレクトする記述となります



リダイレクト?

((HttpServletResponse)response).sendRedirect("page1");+

sendRedirectは HttpServletResponse クラスが持っているメソッドだが Filterのresponse は ServletResponseクラス。 なので、HpptServletResponseクラスにキャストして、むりやりsendRedirect メソッドを使っている



演習

Filterを実際に動かして どのタイミングで動いたかを コンソールで確認!



o photo by サニー 🖪 odai by サニー

こちらスニャーク。潜入成功。大 丈夫だ。まだバレてはいない。



Webのしくみを思い出せ

https://github.com/nishino-naoyuki/2018Web/課題フィルター演習1.pdf

課題はメールでnishino@asojuku.ac.jpに送信